

様式 9

「川づくり団体」部門

河川基金助成事業

「多様性のある湿地環境の再生と、子どもたちの自然体験活動の推進」

助成番号：2024-6113-004

麻機ウェットランドクラブ

代表 石上恭平

2024 年度

助成番号	助成事業名	所属・助成事業者氏名
2024-6113-004	多様性のある湿地環境の再生と、子どもたちの自然体験活動の推進	麻機ウェットランドクラブ 代表 石上恭平
活動の目的		
<p>麻機遊水地において、多様性のある豊かな湿地環境を後世に引き継ぐため、ミズアオイをはじめとした攪乱依存型絶滅危惧植物の再生に取り組む。</p> <p>子どもたちに麻機遊水地の自然を楽しんでもらうための観察会、人材育成のための学習会、広く市民にも呼びかけや啓発活動をしながら、この自然を地域の宝として後世に引き継いでいく。</p>		
事業テーマ	河川や流域への理解を深める活動	
【実施内容】		
<p>麻機遊水地の自然は、遊水地工事で湿地環境がよみがえったものであり、多様な動植物が見られるようになりました。しかし、人の手が加わらないことで、植生遷移により単調な植物相となり、ミズアオイ等の攪乱依存種はその姿を消しつつあった。そのため、ミズアオイ等の攪乱依存種などを再生するための活動、及び維持管理方法の検討を行う。</p> <p>また、次世代を担う子供たちの環境教育や、市民への啓発、目的とした、観察会を開催した。</p>		
助成事業の要旨	○ 攪乱依存種の再生および保全	
	<p>ミズアオイの再生、オニバスの保全・保全のための特定外来種の駆除</p>	
	○ 市民への啓発活動	
	<p>自然観察会2回、おさんぼ観察会5回、開催しました。「遊水地フェスタ」、「ハス七夕まつり」「東部ふれあいまつり」にも参加しました。</p>	
【成果】		
<p>ミズアオイの再生では、土壌の劣化などで思うような再生が出来なかったが、数十株の発芽は見られ種子の更新が出来たと思われ。昨年、<u>土木事務所により重機により攪乱していただいた場所を攪乱、除根作業を進め湿生植物の再生に取り組みました。</u></p>		
<p>オニバスの保全はアメリカザリガニやミシシippアカミミガメの食害が原因と思われ、アメリカザリガニの捕獲を試み、種子の更新のために近隣小学校の池に移植し保全することにした。また、<u>ふじのくに地球環境史ミュージアムの中池でも展示を兼ねて種子の更新・保全</u>しています。</p>		
<p>今年度、開催した観察会では、熱中症アラートや、降雨により中止がありましたが、<u>合計70名を超える参加者により開催</u>することができ麻機遊水地の自然の魅力やウェットランドクラブの取り組みを広めることができた。</p>		
<p>お散歩観察会をシリーズ化することで、<u>自然に楽しむことや、麻機遊水地の自然環境に興味を持っ</u>てもらい、子どもたちへの環境教育ができたと考えます。</p>		
<p>昨年度、<u>ナガエツルノゲイトウを学ぶ会を開催し、波及効果で有志の会が立ち上がり「ナガエツルノゲイトウ」の駆除にも取り組む</u>ことが出来ました。</p>		
【今後の展望】		
<p>外来種問題にも積極的に取り組み、<u>行政や他団体との連携</u>をしていきたい。</p> <p>多くの市民の方に麻機遊水地の魅力や自然再生に対する理解をしてもらうよう、活動を継続させていきたい。おさんぼ観察会を充実し多くの親子、子供たちに観察会への参加を呼び込みたい。あさはた緑地の管理者と連携し観察会などの情報発信や貴重種保全活動に取り組んでいきます。</p>		

※ポイントとなる事項に適宜アンダーラインを引いてください

様式 7

2.川づくり団体部門

[自己評価シート]

助成番号	助成事業名	所属・助成事業者氏名
2024-6113-004	多様性のある湿地環境の再生と、子どもたちの自然体験活動の推進	麻機ウェットランドクラブ 代表 石上恭平
助成事業実施成果の自己評価	<p>【当初目標の達成度】 ミズアオイの再生のために攪乱作業や草刈りを行ったが土壌の劣化等もあり大きな群落を再生することはできませんでしたが、種子の更新が出来たと思います。</p> <p>オニバスの保全活動は一部では可能でしたが、一時的にふじのくに地球環境史ミュージアムの池や近隣小学校などプランターを設置し避難しています。</p> <p>ナガエツルノゲイトウの駆除作業は有志の会が立ち上げり、4回の活動を行いました。そのうち1回には市長も参加していただき市民、行政にも広く伝わったと思います。</p> <p>市民への啓発活動として自然観察会2回、おさんぼ観察会5回計画して市民の方の参加があり麻機遊水地の魅力を伝えることが出来たと考えます。</p> <p>各種イベントにも参加し、遊水地の魅力を伝えることが出来ました。</p> <p>【活動の創意工夫点】 おさんぼ観察会では実際に植物に触れたりする機会を増やし、ペーパークラフトなどの工作も取り入れなどの工夫をしました。</p> <p>地域で発行しているフリーマガジン「すろーかる 11月号」に協議会とともに掲載し活動紹介を行いました。</p> <p>【地域や河川管理者との連携】 麻機ウェットランドクラブは、静岡土木事務所と静岡市が事務局となっている「麻機遊水地保全活用推進協議会の下部組織である「自然再生部会」に所属し活動しており、会議や観察会など、協議会事務局も参加して情報交換を行っている。</p> <p>あさはた緑地管理事務所と観察会を共催事業とすることで、SNSでの募集や受付をお願いしています。</p> <p>【今後の展望】 身近な場所に豊かな自然を感じる麻機遊水地をもっとたくさんの方に広めていきたいと考えています。</p> <p>資金調達の面は大変難しく、今年度、貴財団「川と人をつなぐ活動成果発表会」に参加した折、他団体の話を聞くと企業との連携などを検討していかなければならないと思います。</p> <p>ナガエツルノゲイトウ駆除の「有志の会」で一緒に活動した大学生や高校生などにも積極的に関わりを持ち、私たちの活動にも興味を持って参加に誘いたいと考えています。</p>	

1. 事業概要

1-1. 活動の目的

麻機遊水地において、多様性のある豊かな湿地環境を保全するために、ミズアオイをはじめとした攪乱依存型絶滅危惧植物の再生に取り組む。

また、子どもたちが麻機遊水地の自然に親しんでもらうための観察会、市民への啓発のための観察会を開催し、市民にも呼びかけ、この自然を地域の宝として後世に引き継いでいくことを目的とする。

1-2. 活動の経緯

麻機遊水地は、治水掘削工事の過程で湿地環境が再生され、多様な動植物が見られるようになった。湿性植物はタコノアシなど 23 種の絶滅危惧種が確認され、水田表土を埋め戻した場所にはミズアオイの大群落が出現したことから、平成 13 年に環境省の「日本の重要湿地 500」にも選ばれている。この実態を踏まえ、平成 16 年 1 月に各種民間団体や専門家、遊水地周辺の住民、静岡県や静岡市など多様な主体によって構成する「巴川流域麻機遊水地自然再生協議会」を設立、平成 19 年 3 月に「自然再生全体構想」が、平成 20 年 12 月には「自然再生実施計画」が策定される。

その後、静岡市の『麻機遊水地地区ランドデザイン』に基づき、平成 28 年に「麻機遊水地保全活用推進協議会」に移行しました。

麻機ウェットランドクラブは、この協議会の下部組織の自然再生部会で活動しており、自然環境を保全・再生および維持管理を共に実施していくものである。

1-3. 活動内容

(1) 活動概要

あさはた緑地（公園）がある麻機遊水地第 1 工区と第 3 工区を中心に表 1.1 に記載した活動に取り組みました。

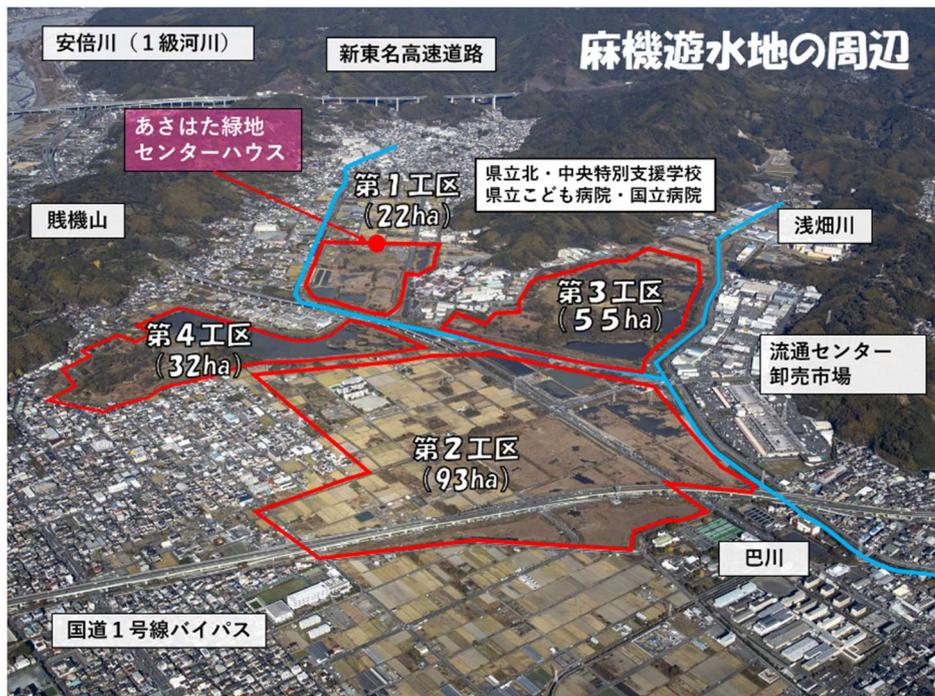


写真 1.1 活動場所の航空写真

表 1.1 活動概要

攪乱依存種等の湿生植物の保全活動	市民への啓発活動
① ミズアオイ等の攪乱依存種の保全管理活動 ② オニバスの保全管理活動 ③ 保全のための外来種駆除活動	④ おさんぽ観察会（親子が対象） ⑤ 自然観察会 ⑥ 他団体（市等）のイベント共催

2) 活動状況

1年間の活動状況

表 1.2 活動状況

	開催日・開催場所	形式	内容	参加人数
1	R6. 4. 9 (火) スマイルあさはた	会議	活動の報告 令和5年度の活動計画について	6名
2	R6. 4. 20 (土) あさはた緑地	観察会	あさはたおさんぽ観察会 おさんぽしながら野の花でお弁当を作ろう	9名 (17名)
3	R6. 4. 20 (土) 第3工区	作業	湿生植物保全活動 攪乱作業	4名
4	R6. 5. 14 (火) スマイルあさはた	会議	活動・イベントの打ち合わせ 保全活動について話し合い	8名
5	R6. 5. 18 (土) 第3工区	作業	ミズアオイ田んぼ周辺草刈り 攪乱場所の植生調査	7名
6	R6. 5. 25 (土) あさはた緑地	作業	協議会主催クリーン作戦に参加 ナガエツルノゲイトウ駆除作戦	5名 (22名)
7	R6. 6. 11 (火) スマイルあさはた	会議	活動・イベントの打ち合わせ	6名
8	R6. 6. 15 (土) 第3工区	作業	湿生植物保全活動	4名
9	R5. 6. 27 (火) あさはた緑地	作業	オニバス保全のヒシ取りと草刈り	2名
10	R6. 7. 7 (日) あさはた緑地	イベント	あさはた緑地主催 ハス七夕まつりに参加 センターハウスを使ってイベント	7名 (多数)
11	R5. 7. 9 (火) スマイルあさはた	会議	活動報告、イベントについて	6名
12	R6. 7. 15 (月) あさはた緑地	イベント	あさはたおさんぽ観察会 ハスを見て遊んで楽しもう 下見、準備	6名
13	R6. 7. 21 (日) あさはた緑地	観察会	あさはたおさんぽ観察会 熱中症アラート が発出され 中止 としました	0名
14	R6. 7. 21 (日) 3工区	作業	早朝の作業としてナガエの駆除と調査を行う	5名

	開催日・開催場所	形式	内容	参加人数
15	R6. 8. 8 (木) あさはた緑地	会議	活動報告、イベント打ち合わせ	6名
16	R6. 8. 10 (土) あさはた緑地 1工区	作業	オニバスの保全活動	6名
17	R6. 8. 17 (土) 3工区	作業	観察会の準備も含め、ミズアオイ周辺の草刈り作業	3名
18	R6. 9. 3 (火) スマイルあさはた	会議	活動報告、イベント打ち合わせ	6名
19	R6. 9. 8 (土) あさはた緑地	観察会 学習会	オニバス観察会	7名 (12名)
20	R6. 9. 21 (土) 3工区	作業	湿生植物保全活動 草刈り作業	7名
21	R6. 9. 29 (土) 3工区	観察会	秋の植物観察会	10名 (24名)
22	R6. 10. 1 (火) スマイルあさはた	会議	活動報告、イベント打ち合わせ	7名
23	R6. 10. 12 (日) 3工区	作業	ナガエツルノゲイトウ駆除作業 有志の会と一緒に活動	6名 (16名)
24	R6. 10. 19 (土) 第3工区	作業	遊水地フェスタ会場予定地で貴重種保全活動	4名
25	R6. 10. 26 (日) 第3工区	イベント	協議会主催(実行委員会) 遊水地フェスタに出展	3名 (多数)
26	R6. 11. 5 (火) スマイルあさはた	会議	活動報告 活動予定の打ち合わせ、その他	7名
27	R6. 11. 16 (土) 東部生涯学習センター	イベント	東部まつりに参加会場事前準備	5名
28	R6. 11. 17 (日) 東部生涯学習センター	イベント	東部まつりに参加	8名 (多数)
29	R6. 12. 3 (火) 第3工区	作業	おさんぼ観察会 リースの準備作業	6名
30	R5. 12. 3 (火) スマイルあさはた	会議	活動報告 活動予定の打ち合わせ、その他	8名
31	R6. 12. 8 (日) 第3工区	観察会	あさはたおさんぼ観察会 ふゆのみちでリースづくり	9名 (15名)
32	R6. 12. 20 (金) 浅畑川	作業	ナガエツルノゲイトウ駆除作業 静岡市環境共生課が中心となり行う	6名 (14名)
33	R7. 1. 7 (火) スマイルあさはた	会議	活動報告とイベント打ち合わせ	5名

	開催日・開催場所	形式	内容	参加人数
34	R7. 1. 18 (木) あさはた緑地	観察会	あさはたおさんぽ観察会 ふゆのみちでロゼットさがし	6名 (8名)
35	R7. 1. 18 (土) あさはた緑地	作業	貴重種保全活動 ナガエツルノゲイトウの調査	4名
36	R7. 2. 4 (火) スマイルあさはた	会議	活動報告とイベント・学習会打ち合わせ	10名
37	R7. 2. 8 (土) 第3工区	作業	湿生植物保全活動 攪乱と多年草除根	5名
38	R7. 2. 9 (日) 第3工区	イベント	協議会主催 火入れ実験に参加	7名
39	R7. 2. 15 (土) 第3工区	作業	湿生植物保全活動 攪乱と多年草除根	9名
40	R7. 2. 22 (土) ふじのくに地球環境史 ミュージアム	作業	ミュージアムの中庭の池にオニバス・ハスなどの湿生植物を展示する土の入れ替え	9名 (18名)
41	R7. 3. 4 (土) スマイルあさはた	会議	作業活動の報告と来年度の取り組み方	7名
42	R7. 3. 15 (土) あさはた緑地	作業	オニバス保全活動 あさはた緑地内でオニバス池の整備	6名
43	R7. 3. 16 (火) あさはた緑地	観察会	あさはたおさんぽ観察会 春の花束をつくろう 雨天中止	0名 (名)
44	R7. 3. 20 (木) 麻機遊水地第2工区	作業	有志によるナガエツルノゲイトウ駆除	8名 (25名)

※参加人数の()内数値は一般参・その他の加者の人数

2. ミズアオイ等の攪乱依存種の保全管理活動

2.1 活動の目的

ミズアオイなどの攪乱依存種を保全する為、耕起（人為的攪乱）し水田環境と同じ状態にして、埋土種子から発芽したミズアオイが生育したのちに、種子の更新をして保全活動を行う。植生調査を行うことで、遊水地に多くの埋土種子が眠っており、数年に1回程度の重機を使った中規模の攪乱が必要で、行政にも協力をお願いしていきたい。

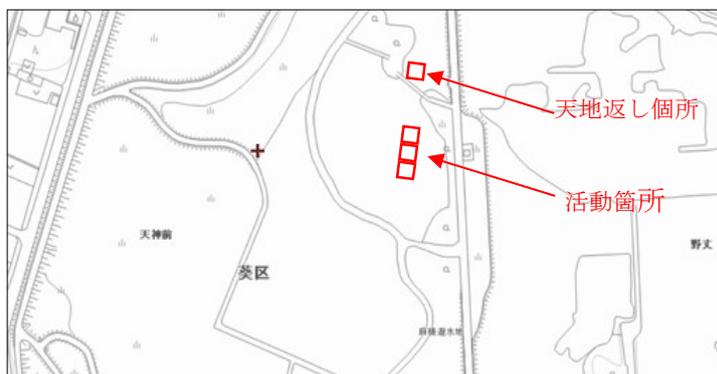


図 2.1 事業実施箇所

2.2 作業方法

人力にて攪乱し湿地環境を作る。ミズアオイがある程度生育した後に貴重な植物も残しながら、チクゴスズメノヒエなどの外来種やミズアオイの生育を阻害する植物（ヨシやカンガレイ・カサスゲ）を除去する作業も継続して行う。

土壌の劣化に伴い重機で攪乱した場所も引き続き攪乱、調査を行い管理していきます。



写真 2.2.1 人為的攪乱作業



写真 2.2.2 カサスゲの除根と攪乱



写真 2.2.3 ミズアオイの小群落

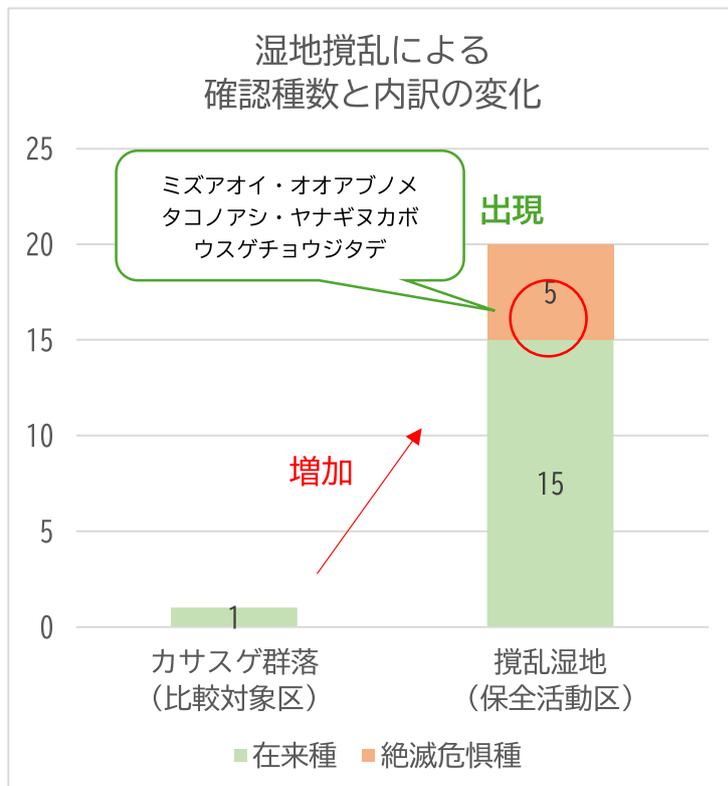


写真 2.2.4 ミズアオイが開花

植生調査資料

調査区番号	1-1	1-2	1-A		1-B		1-3					
調査区名	天地返し1	天地返し2	天地返しA		天地返しA'	天地返しB		カサスゲ群落				
調査日	3月31日	3月31日	5月18日	9月21日	9月21日	5月18日	9月21日	3月31日	5月18日	9月21日		
水深(cm)	26	26	0	0		0		0	-			
高さ(cm)	24	30	83	120	90	110	110	70	135	95		
植被率(%)	10	10	70	90	90	80	100	100	100	100		
面積(m2)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
出現種数	3	3	14	13	12	10	9	1	1	1		
総出現種数	15*1							1				
出現種数(在来)	2	2	12			9		1	1			
総出現種数(在来)	12							1				
種名	備考											
1 カサスゲ	在来	高茎草本	10%	7%	10%	+	10%	10%	15%	100%	100%	100%
2 ミズハコベ	在来		3%	1%	30%			40%				
3 ミズアオイ	在来	(環境省:NT,静岡県:VU)			15%	15%	10%	5%	10%			
4 オオアブノメ	在来	(環境省:VU,静岡県:VU)			2%			10%				
5 ホタルイ	在来				10%			1%				
6 ヤナギタデ	在来				2%	30%	50%	5%	30%			
7 オギノツメ	在来				2%	+		1%				
8 サデクサ	在来	つる性			2%	20%	20%	3%	20%			
9 タネツケバナ	在来				+			2%				
10 オモダカ	在来				2%	15%	5%		10%			
11 ヤノネグサ	在来				+	+	5%					
12 クサネム	在来				+							
13 ウスゲチョウジタデ	在来	(環境省:NT,静岡県:NT)				5%	1%		5%			
14 ヤナギヌカボ	在来	(環境省:VU,静岡県:NT)				3%	+					
15 ケイヌビエ	在来					1%	+					
16 タコノアシ	在来	(環境省:NT,静岡県:NT)				+	5%		15%			
17 イボクサ	在来					+			1%			
18 カンガレイ	在来					+	2%					
19 ゴキソル	在来	つる性							1%			
20 ヒメガマ	在来				5%							

参考：植生調査結果（確認種および植生被度一覧表）



参考：植生調査結果（湿地攪乱による確認種数と内訳の変化）

図 2.2 植生調査結果表

3. オニバスの保安全管理活動

3.1 活動の目的

絶滅危惧Ⅱ類にランクされているオニバスが麻機遊水地第1工区の池に2010年に復活しました。遊水地内で自生することを目的とします。

現状では、遊水地3工区、1工区でも自生が見られなくなり、当面の対策として近隣小学校の池やふじのくに地球環境史ミュージアムの中池などに避難し、保全活動をしています。



図 3.1 オニバス保全活動実施箇所

3.2 作業方法

近隣小学校の池やミュージアム中池である程度成長したオニバスの苗をあさはた緑地（公園内）の池や遊水地内に移植して保全活動を行いました。併せて生育を阻害しているアメリカザリガニの特別採捕許可を取りザリガニの駆除も行いました。

オニバス再生の移植作業



写真 3.2.1 遊水地内へオニバス保全移植



写真 3.2.2 公園内の池に移植

3.2 考察

オニバスが自生できないのは、特定外来種アメリカザリガニやアカミミガメによる食害が考えられるが、専門家の意見を聞き対策や保全方法を考えなければならぬと感じています。

4. 保全のための外来種駆除

特定外来生物ナガエツルノゲイトウ

4.1 活動の目的

以前から麻機遊水地 3 工区に隣接する浅畑川にナガエツルノゲイトウが繁茂し、数年前よりナガエツルノゲイトウが3工区に侵入し繁茂し始めたので、当面見える範囲で駆除して拡散を減少することにしました。

図 4.1 に示したように遊水地内に数か所確認されているが小さな株が漂着しているところも数か所見られます。浅畑川のナガエはまだまだ取り除けていません。

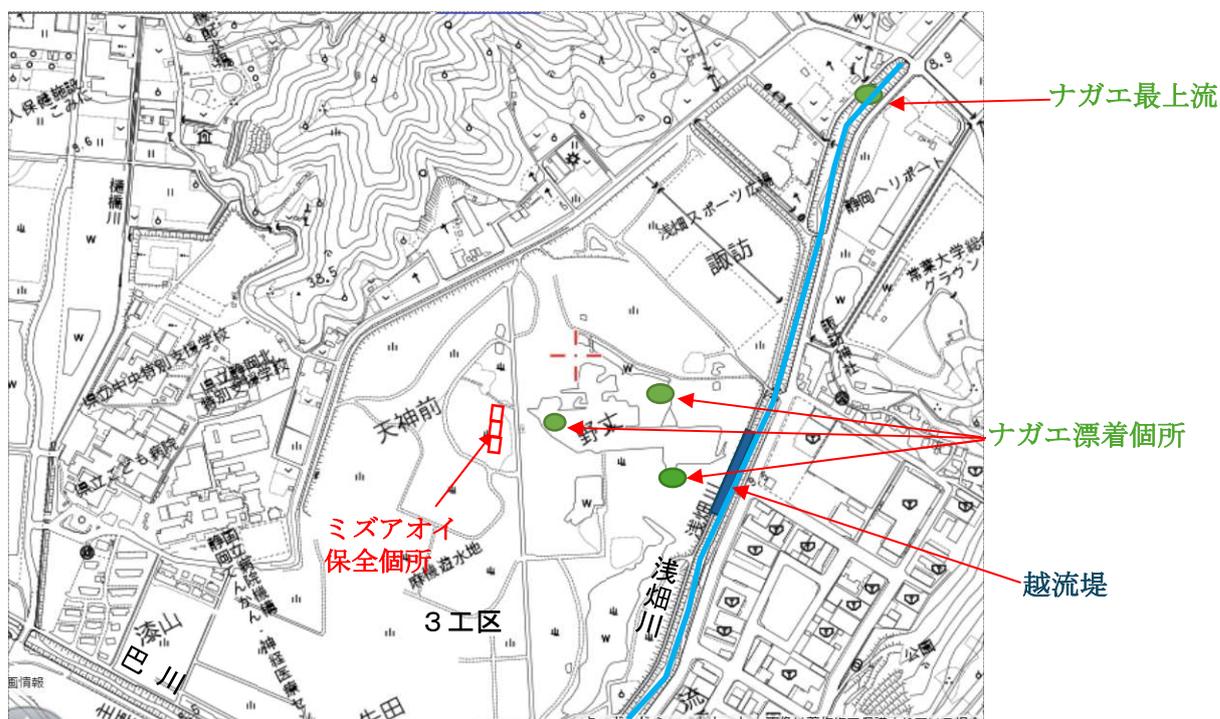


図 4.1 ナガエツルノゲイトウ漂着個所図

4.2 作業方法

昨年度「ナガエツルノゲイトウを学ぶ会」の反響で有志の会【ナガエ対策チーム】が立ち上がり今年度数回の活動を行うことが出来ました。有志の会【ナガエ対策チーム】産官学民が WEB 会議やラインで連絡を取り合って、作業方法、日程調整を行い協働で駆除作業を行いました。参加者は胴長靴を着用し、駆除したナガエをガラ袋に入れ焼却場に運搬処分しました。常葉大学、静岡市、環境アセスメント協会、株式会社自然回復さんなど多くの参加者がありました。

- 1 回目は 5 月 25 日 (クリーン作戦) 3 工区内で実験的な方法も試して作業を行いました。
- 2 回目は 10 月 12 日 (遊水地フェスタ) の会場となる水辺で拡散防止を目的として作業をしました。
- 3 回目は 12 月 20 日 (浅畑川のナガエ最上流部) で静岡市環境共生課が中心となり市長も参加して行われました。
- 4 回目は 3 月 20 日 (2 工区) 最近ナガエが入りだした場所で拡散防止で除去作業

1回目の作業の様子 令和6年5月25日（クリーン作戦）



写真 4. 2. 1 クリーン作戦開会式



写真 4. 2. 2 ナガエ駆除方法の説明



写真 4. 2. 3 ネット張り駆除作業



写真 4. 2. 4 陸地に侵入したナガエ除根

2回目の作業の様子 遊水地フェスタの会場となる場所



写真 4. 2. 5 手順の打合せ



写真 4. 2. 6 ナガエの見分け方



写真 4. 2. 7 水辺の駆除と流出防止



写真 4. 2. 8 陸上部の除根



写真 4. 2. 9 ウォータージェットで除根



写真 4. 2. 10 ボートで沖の群落も除去



写真 4. 2. 11 ガラ袋に詰めて



写真 4. 2. 12 軽トラで焼却場へ運搬

3回目の作業の様子 浅畑川（ナガエ上流部）



写真 4. 2. 13 作業手順の説明



写真 4. 2. 14 川の中央部で除去作業



写真 4. 2. 15 市長自らウォータージェット



写真 4. 2. 16 皆さんお疲れさまでした。

4回目の作業の様子 麻機遊水地第2工区（近年ナガエが入り始めた場所）



写真 4. 2. 16 参加者のグループ紹介



写真 4. 2. 1 浅瀬で駆除作業



写真 4. 2. 16 若いグループ沢山ある場所



写真 4. 2. 1 シートで陸揚げ

4.3 考察

今回作業は官民産学の協働で行われそれぞれが交流でき、他の保全活動や啓蒙活動もできるのではないかと感じました。ナガエツルノゲイトウの繁殖力も強くボランティアだけで駆除することは大変困難だと思います、行政のかかわりも多くなっていったらいい方向に向かうと思います。

5. 静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアムで麻機遊水地の植物を展示紹介

5.1 活動の目的

啓発活動の一環として、麻機遊水地の植物をミュージアム（博物館）の中庭にある池にプランターに移植し、麻機の湿生植物の実物を展示することにより広く市民に麻機遊水地の魅力を視覚的に伝える。併せて貴重種の保全も目的としています。

5.2 作業方法

ミュージアムの池にあるプランターに土を補い、プランターにある植物を植え替える作業を行います。

補充する土は麻機遊水地の掘削工事を行っている田んぼの表土を採取し、密封し暗所で保管してある土を使用しました。展示用植物は、ミズアオイ・タコノアシ・オモダカ・コツブヌマハリイ・カンガレイ・サンカクイ・ヒメガマ・コガマ、・ガマ・オニバス・ハス（レンコン）などの湿生植物です。

当日は寒い日で手足が冷えてしまった。ミュージアムのサポーターさんも多く参加していただき、作業がはかどりました。若い力が大切だなあと感じました。

中池で土の攪乱・補充の作業



写真 5.2.1 池からプランターを取り出す



写真 5.2.2 土の攪乱と追肥



写真 5.2.3 プランターを池に戻す



写真 5.2.4 沢山の参加、お疲れ様

5.3 考察

ふじのくに地球環境史ミュージアムで麻機遊水地の植物を展示し、来場者の方にサポーターから紹介していただいたことで、市民の皆様が麻機遊水地へ足を運んでいただいたと考えています。また、麻機遊水地の豊かな自然を知っていただき、興味を持ってくれるとありがたいと思います。

今回もサポーター数名にも声をかけ作業に加わっていただきました。

6. 火入れ実験

6.1 活動の目的

効果的・効率的な植生管理手法の確立のため、冬季の枯れヨシ焼きを行い、その効果を検証する目的で行われました。

6.2 作業方法

令和7年2月9日に麻機遊水地活用推進協議会が主催する事業で、静岡土木事務所・静岡市緑地政策課・他多数の団体が参加して行われました。

指導してくださる西廣先生から火入れの目的や趣旨を聞きその後、着火ポンベ、消火ポンプの取り扱い、作業上の注意事項など聞いて4班に分かれて配置につきました。今回はリーダーにトランシーバー配布し4、合図を送りました。静岡市消防局も立ち会っていただきました。

火入れ作業の様子



写真 6.2.1 目的や注意事項の説明



写真 6.2.2 風もなく四方から着火



写真 6.2.3 瞬く間に大きな炎



写真 6.2.4 消火ポンプで消火作業



写真 6.2.5 無事に延焼もなく完了



写真 6.2.6 きれいに焼けました

6.3 考察

事故や延焼もなく無事に終わることが出来ました。引き続き植生調査も行い効果の検証をされていくようです。

7. 市民への啓発活動・環境学習

7.1 活動の目的

啓蒙活動・環境学習は、麻機遊水地の貴重な自然や地域に伝わる伝説、子どもたちに自然とのふれあいの楽しさを知ってもらうことを目的として開催する。併せて遊水地での活動を広く市民の方々に理解してもらうことも目的とします。他の団体と共催活動も増やし、低年齢の子どもたちを対象に「あさはたおさんぽ観察会」をシリーズ化して回数を増やしました。

7.2 あさはたおさんぽ観察会

＼お散歩しながら野の花でお弁当を作ろう／

開催日：令和6年4月20日（土） 10時～11時30分

開催場所：あさはた緑地（麻機遊水地1工区）

あさはた緑地管理事務所と共催事業

内容：あさはた緑地の春を、草花を通して楽しむ野の花を摘むことによって植物を五感で味わう竹のお弁当箱を持ってお散歩しながら公園内の草花を摘んで詰め、野の花弁当を完成させる。



写真 7.2.1 黄色の旗に集合



写真 7.2.2 おさんぽしながらお花摘み



写真 7.2.3 体験農園お花摘み



写真 7.2.4 竹のお弁当箱に詰めています



写真 7.2.5 お花のお弁当が出来ました



写真 7.2.6 草花絵本の紹介

7.3 ハス・七夕まつり

開催日 : 令和6年7月7日(日) - 10日 9時~16時

開催場所: あさはた緑地

主催: あさはた緑地管理事務所 (グリーンパークあさはた)

協力: ウェットランドクラブ その他団体

内容: 今年の夏は、麻機で自然を愉しむ。 自然ワークショップ

ハスペンダント作り (ハス、オニバス)・ハススタンプもしおり、ミニ紙袋・アメすくいなど工作コーナーを企画しました。なりきり織り姫彦星コーナー・ハスの葉でシャボン玉遊びなど、遊水地の自然を生かしたいろいろなコンテンツを用意しました。来場者の皆さんが楽しく遊んでおられたようです。



写真 7.3.1 会場入り口他団体の催し



写真 7.3.2 会場の様子



写真 7.3.3 ワークショップの案内



写真 7.3.4 ハスペンダント作り



写真 7.3.5 ハスタンプコーナー



写真 7.3.6 ハスのクラフト出来たかな



写真 7.3.7 織り姫・ひこぼしなりきり



写真 7.3.8 ハスでシャボン玉遊び

7.4 あさはたおさんぽ観察会 \ハスを見て遊んで楽しもう／

開催日 : 令和6年7月21日(日) 8時30分～10時

開催場所: あさはた緑地 ハス池

主催: あさはた緑地管理事務所(グリーンパークあさはた)と共催事業

内容: ハスを五感で味わい、ハスの観察やハスを使った遊びで楽しむ

熱中症アラートが発出され中止としました

7.5 秋の草花観察会 ～オニバスのおはなしとお守りストラップ作り&ミニ観察会～

日時: 令和6年9月8日(日) 9:30～11:30

場所: あさはた緑地センターハウス

遊水地内でのオニバス再生が思うように進まないため、オニバスの性質や保全活動など座学による学習会を開催しました。興味を持ってもらうためにオニバスの種を使ってお守りストラップ作りを行いました。センターハウス前でプラ舟によるオニバス栽培を観察しています。



写真 7.5.1 オニバスのおはなし



写真 7.5.2 関連グッズ・書籍展示



写真 7.5.3 展示品の説明を聞く



写真 7.5.4 プラ舟のオニバスを手にとって



写真 7.5.5 オニバスの種でお守りストラップ



写真 7.5.6 ストラップが出来ました

7.6 秋の自然観察会 in 麻機遊水地

—25年ぶりによみがえったミズアオイに会いに行こう！—

開催日：令和6年9月29日（日） 9：30～12：00

場 所：あさはた緑地（麻機遊水地3工区）

内 容：今回は、私たちのスキルアップも含め、おとなのための植物観察会（中・上級編）です。
秋の麻機の植物について学び、第3工区を中心に、植物をじっくり観察し、知識を深める
土木事務所の協力により、重機で開放湿地を作ってもらった場所を中心に観察します。

観察会の様子



写真 7.6.1 集合後の挨拶と自己紹介



写真 7.6.2 草むらでヤナギヌカボを探す



写真 7.6.3 攪乱した場所で説明を聞く



写真 7.6.4 ミズアオイ生育場所で観察



写真 7.6.5 サクラタデの群落を観察



写真 7.6.6 対岸に広がるナガエの現状

7.7 あさはたおさんぽ観察会 \ふゆのみちでリースづくり/

開催日：令和6年12月8日（日） 10：00～12：00

場 所：麻機遊水地第3工区

内 容：麻機遊水地をおさんぽしながら世界に1つだけのリースを作ろう

遊水地に自生するアケビの蔓で作っておいたリースの土台に、カヤの穂、カラスウリ、木の
実、草の実を編み込んで、自分だけのリースを作ります。早朝は冷え込み風もありました
が、観察会で歩いているときは風も止み穏やかにリースづくりができたと思います。皆
さんがとても楽しそうでした。

おさんぽ観察会の様子



写真 7.7.1 観察会会場案内板



写真 7.7.2 挨拶と注意事項の話



写真 7.7.3 カラスウリのおはなし



写真 7.7.4 高枝ばさみも活躍



写真 7.7.5 好きな木の實を編み込んで



写真 7.7.6 陽だまりでお日様を浴びる



写真 7.7.7 みんなで作品の自慢



写真 7.7.8 楽しかったです

7.8 あさはたおさんぽ観察会 \ふゆのみちでロゼットさがし/

開催日：令和7年1月18日（土） 10：00～12：00

場 所：あさはた緑地

内 容：植物の冬越しであるロゼットをさがしながら、体験農園を中心に歩いて、冬の間には植物はすべて枯れるのではなく、冬越しするための工夫をしながら生きていることを観察する。
当日は寒い日でしたが、日向では暖かな日和になりました。公園内で歩きながらロゼットを探し、ロゼットのようにお日様を一杯浴びています。ロゼットを切り紙で作ることによって、葉っぱの形がいろいろであることを知ってもらいました。



写真 7.8.1 体験たんぼのあぜ道で



写真 7.8.2 みんなでロゼットを見つけた



写真 7.8.3 ロゼットの気持ちで



写真 7.8.4 色紙を選んで工作開始



写真 7.8.5 うまくできたかな？



写真 7.8.6 上手にできました

7.9 あさはたおさんぽ観察会 \春の花束を作ろう／

開催日：令和7年3月16日（日） 10：00～12：00

場 所：あさはた緑地

内 容：お散歩しながら様々な花を五感で楽しみつつ花束を作ることで、春の訪れを感じてもらおう。植物の観察の仕方を楽しみながら身につけてもらう。

前日の天気予報で雨天が予想されたので、中止としました。

7.10 遊水地フェスタに参加

日時：令和6年10月26日9：00～15：00

場所：麻機遊水地第3工区

主催：麻機遊水地フェスタ実行委員会

共催：静岡土木事務所・静岡市

麻機遊水地保全活用推進協議会事務局からの依頼で「遊水地フェスタ」出展しました。ウェットランドクラブは植物のパネル展示を担当し来場者に遊水地の植物や生き物を紹介しました。サクラタデ、ゴキズル、オギなどの現物展示も行い、私たちの活動も紹介しました。麻機の万葉植物の冊子や手作りのお絵描きマイプレート、しおりなど配布しました。



写真 7.10.1 会場の様子



写真 7.10.2 ブース準備中



写真 7.10.3 お絵描きマイプレート作り

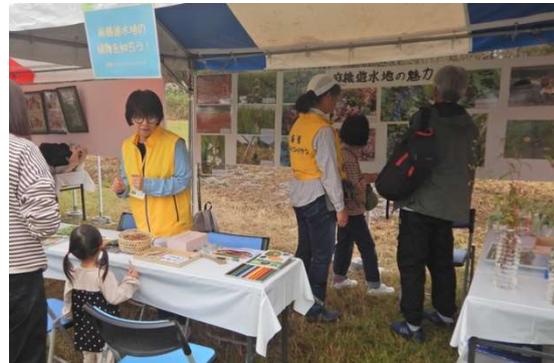


写真 7.10.4 遊水地の自然を紹介

7.11 東部ふれあいまつりに参加

日時：令和6年11月17日10:00～15:00

場所：静岡市東部生涯学習センター（1階集会室）

主催：静岡市東部生涯学習センター×利用者団体

静岡市東部生涯学習センターからの依頼で「東部ふれあいまつり」に、出張！麻機遊水地PRと題して出展しました。ズアオイコーナー・ナガエツルノゲイトウコーナー・オニバス・クラフトコーナーカヤネズミ・工作コーナー・外来種ザリガニ釣り

この日はお天気も良く来場者も多いように感じました。ウェットランドクラブに来ていただいた方は200人を超える人数だったようです。この部屋ぐらい広いと諸々の企画が出来ていい感じだったとの感想も出ました。1日ではもったいないような気がします。



写真 7.11.1 会場入り口 黄色の旗が目印



写真 7.11.2 前日から会場デコレーション



写真 7.11.3 カヤネズミコーナー



写真 7.11.4 オニバスコーナー



写真 7.11.5 外来種のザリガニ釣り



写真 7.11.6 クラフトコーナー

8. 添付資料等

あさはたおさんぽ観察会 \おさんぽしながら野の花でお弁当を作ろう/

あさはたおさんぽ観察会

今回のテーマは・・・

\お散歩しながら野の花でお弁当を作ろう/

日 付：令和6年4月20日(土) 小雨決行 / 中止の場合8時30分にHP掲載

時 間：9時45分～(受付)・10時～11時30分

集 合：あさはた緑地センターハウス前

参加費：子どもも大人も300円(未就園児無料)

定 員：先着20名(小学生以下保護者同伴)

持ち物：水筒・タオル・帽子・あれば長靴

長ズボンで汚れてもいい服装

協 賛：谷津山再生協議会



ウェットランドってなに？

ウェットランドとは「湿地」のことを言います。つまり、長靴で歩くところ！ 田んぼ・小川・遊水地・水たまり…。そこには愉快で不思議な生きものたちが集まっています。なにが、どんな暮らしをしているか、一緒に足元の世界を覗いてみませんか？

 **河川基金** 公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています。



共
催

麻機ウェットランドクラブ

〒420-0963 静岡市葵区赤松2番地の1

あさはた緑地管理事務所

お問合せは、あさはた緑地管理事務所へ

受付時間 毎日9:00～17:00

054-295-5165

麻機遊水地グリーン作戦

～人々の憩いの場、豊かな生物を育む麻機遊水地の自然再生を目指して～



今年度も、麻機遊水地の第1工区、第2工区（安東川エリア）、第3工区、第4工区の一斉清掃を開催いたします。「自然豊かな遊水地」、「市民の憩える遊水地」を目指して、遊水地の清掃活動で汗を流してみませんか。運が良ければ、各工区で希少な植物や生き物が発見できるかも！？家族、友人様と一緒に興味のある工区にご参加下さい。

<一斉清掃開催内容>

- **開催日時** 令和6年5月25日（土）
清掃時間 8：45～10：30（受付 8：30～） ※各工区共通
- **開催場所** 麻機遊水地（第1工区、第2工区（安東川エリア）、第3工区、第4工区）
※ご希望の工区のご清掃活動にご参加下さい。
- **参加費** 無料
- **対象** 小学生以上 ※小学生の場合は、保護者同伴をお願いいたします。
- **持ち物** 軍手、ゴミ袋、水筒、カマ、タオル 等
※服装は長そで、長ズボン、帽子
- **注意事項** 当日受付時にお名前等を確認させていただきます。
- **実施について** 小雨であっても、当日雨天が見込まれる場合は中止とします。中止の場合は、前日（5月24日（金））の15時までに協議会ホームページにてお知らせいたします。判断に困った場合は、必ず麻機遊水地保全活用推進協議会ホームページのお知らせ欄（2次元コード参照）をご確認ください。

麻機遊水地保全活用推進協議会
ホームページ 2次元コード



主催：麻機遊水地保全活用推進協議会

ホームページ：http://asabata.org/ または「麻機遊水地保全活用推進協議会」で検索

お問合せ先：（第1工区） 静岡市緑地政策課 : 054-221-1251

（第2～4工区） 静岡県静岡土木事務所河川改良課 : 054-286-9364

（当日連絡先） 静岡県静岡土木事務所河川改良課 : 054-286-9364

裏面に各工区の詳細地図があります

ハス・七夕まつり

今年の夏は、
麻機で自然を愉しむ。

7月6日(sat)～7日(sun)
9:00-17:00 入場無料・雨天開催
[場所] あさはた緑地センターハウス

両日開催コンテンツ

- ・大きな七夕飾り～短冊に願いごとを書こう～
- ・小さな駄菓子屋さん～縁日 ver～
- ・#わたしのハスフォトコンテスト
- ・みんなのハス畑（ハスの塗り絵と風鈴の展示）
- ・麻機の自然と歴史クイズコーナー
- ・七夕豪雨から学ぶ遊水地～七夕豪雨から50周年～

6日(sat) 開催イベント

- ・機織り機で布を作ろう(9:00~14:30)
織姫の気持ちになって機織体験をしてみませんか？
- ・七夕の読み聞かせ&沼の婆さん紙芝居(10:30~)
小さなお子さん向けの楽しい読み聞かせです。

7日(sun) 開催イベント

- ・ハスクラフトワークショップ(10:00～15:00)
簡単にできる楽しい工作がたくさん★/一部有料
- ・リコーダーミニコンサート(10:00～)
親子で楽しめる七夕&アニメソング♪

※詳しくはホームページをご覧ください。

**浴衣
来場
特典**

プチお菓子
プレゼント
※無くなり次第終了※

主催 あさはた緑地管理事務所
協力 麻機ウェットランドクラブ・麻機村塾
西奈おはなし原っぱ・リコプレテ

お問合せは、あさはた緑地管理事務所へ
受付時間 毎日 9:00～17:00
054-295-5165

あさはたおさんぽ観察会 \ハスを見て遊んで楽しもう/

あさはたおさんぽ観察会

今回のテーマは・・・ハスを見て遊んで楽しもう

令和6年7月21日(日)(小学生以下保護者同伴 / 悪天中止)



『ハス池をお散歩♪ハスのお話を聞いてさわたり、シャボン玉もするよ』

受付時間 8時～10時(8時15分～受付)
受付の際は、7時30分ごろHPに掲載
受付場所はあさはた緑地第1駐車場トイレ前
受付場所はハス池・あさはた緑地東側対面
参加費 子供も大人も300円(未就園児無料)
定員 先着20名(小学生以下保護者同伴)
持ち物 水筒・タオル・帽子・あれば長靴
服装 長袖長ズボンで汚れてもよい服装

熱中症予防の注意

「きて・みて・ふれて
あさはた ウェットランド」

↓お申込み↓
下記フォーム又は
お電話にて
お申込み下さい。



ウェットランドってなあに？
ウェットランドとは「湿地」のことを言います。つまり、長靴で歩くところ！田んぼ・小川・遊水地・水たまり…。そこには愉快で不思議な生きものたちが集まってきます。なにが、どんな暮らしをしているか、一緒に足元の世界を覗いてみませんか？

ねえ知ってる？こんなこと！
●麻機遊水地に現れたミズアオイ群落は、世界一の規模だったこと！
●遊水地にコウノトリが来たことがあること！
●江戸時代、オニバスの種子で富士山にお参りする人の数珠玉を作っていたこと！
●日本一小さなカヤネズミがカヤ原で暮らしてるってこと！

河川基金 公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています。



麻機ウェットランドクラブ
〒420-0963 静岡市葵区赤松2番地の1
あさはた緑地管理事務所

お問合せは、あさはた緑地管理事務所へ
受付時間 毎日9:00～17:00
054-295-5165



オニバスのお話と お守りストラップ作り &ミニ観察会

令和6年9月8日（日）9：30～11：30

場 所：あさはた緑地 センターハウス（静岡市葵区赤松 2-1）

定 員：先着 20 名（小学生以上） 参加費：300 円

申込み：あさはた緑地管理事務所 tel 054-295-5165・fax 054-295-5166
裏面参照

—プログラム—

- ・お 話 「オニバスってどんな植物?」「オニバスと人との関わり」
- ・観 察 今年は、現地の生育状況が悪いので、公園内に移植したものを観察します
- ・工 作 昔、富士山にお参りする時の数珠の材料だったオニバスの種で
お守りストラップを作ります
- ・展 示 オニバスの写真、染物、遊水地から出土した昔の種など

今後のイベント予定

9月25日（日） ミズアオイ観察会

10月6日（日）～3回連続 カヤネズミ講座 東部生涯学習センター 共催

12月8日（日） おさんぼ察会（リース）あさはた緑地管理事務所 共催



オニバスのお話とストラップ作り 参加申込書

参加を希望される方は、下表に必要な事項をご記入のうえ、9月6日(金) 正午までにあさはた緑地管理事務所までFAXでお申し込みください。

※FAXの無い方は、電話でも結構です。

参加者氏名	住 所	電話番号	年齢

案内図



【申し込み及び問合せ先】
あさはた緑地管理事務所

TEL : 054-295-5165

FAX : 054-295-5166



河川 公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。

秋の植物観察会 in あさはた遊水地

—25年ぶりによみがえったミズアオイに会いに行こう！—

1999年、完成した遊水地の中に、ミズアオイやミズニラなど約50種類の湿生植物が大群落となって現れた夢の様な場所がありました。

あれから四半世紀、そろそろ種の寿命も怪しくなってきたので、今年の2月に再び重機で表面のカサスゲ群落をはぎ取って開放湿地を作ってもらいました。

春になると、25年の眠りから目覚めた可愛い芽生えが一面に！その中には、ミズアオイはもちろん、オオアブノメやアズマツメクサもいました。

夏は、想定外の猛暑のため、選択的除草ができなかったため、中には競争に負けてしまったものもいるし、台風10号では水没してしまいましたが、今回はありのままの姿を見ていただければと思います。

2024年9月29日（日）

日程

- 9:30 あさはた緑地第1駐車場集合 静岡市葵区赤松2番地の1 TEL054-295-5165
9:45 第3工区へ車で移動
ミズアオイ保全湿地を中心に観察 池に繁茂するナガエツルノゲイトウも！
12:00 あさはた緑地にて解散

※午後は、緑地公園内の小川エリアや農園エリアを散策するのもお勧めです。

公園内には、飲み物とアイスの自動販売機があります。また、歩いて10分ほどのところにコンビニがありますが、昼食は各自事前に用意された方がよいと思います。

持ち物・服装

長靴、長袖、長ズボン、熱中症と虫対策 など

申し込み

今回は、おとなのための植物観察会（中・上級編）です。

申し込みは、各団体の代表の方、または栗山までお願いします。

※小雨決行ですが、遊水地のため、大雨で立ち入り禁止になった場合は、雨が降っていても中止になります。天気が怪しい場合は、当日朝7時までにお知らせします。

問合せ

栗山由佳子 携帯:090-7604-9364 (15時以降) E-mail:mizuaoi2007@gmail.com

主催

麻機ウエットランドクラブ



河川 公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。

2024年 第9回 ASAHATA FESTA

麻機遊水地 フェスタ



※雨天時は、中止になります。QRコードをチェックしてね。

【場所】麻機遊水地 第3工区

イベント会場・プログラム内容詳細は裏面へ▶

麻機遊水地って どんなところ？

治水機能と公園機能を有する遊水地（雨水を溜めて洪水を防ぐ施設）です。

生きものの貴重な生育・生息の場として注目されています。



開催に関する
最新情報はこちら



お問合せ

昭和設計株式会社事務局内
麻機遊水地フェスタ実行委員会

☎ 054-252-1854

※お問合せ時間：8:30～17:00（担当：小池）

当日お問合せ 静岡市コールセンター「市役所いつでも電話サービス」 ☎ 054-200-4894



【主催】麻機遊水地フェスタ実行委員会
(麻機遊水地保全活用推進協議会)

【共催】静岡県静岡土木事務所、静岡市

体験できるプログラムが盛りだくさん!

P R O G R A M & M A P

【飲食物・物販の出店】

焼き菓子・飲料の販売 (愛誠会)
 中華料理販売 (中華フェス)
 地元の野菜・流木 (麻機学区自治会)
 駄菓子・おもちゃ・加工品
 (合同会社未来は 就労継続支援B型事業所げんき)

※天候等により、プログラムの内容は変更となることがあります。あらかじめご了承ください。

- **ネイチャークラフト**
静岡県環境アセスメント協会
- **麻機遊水地の野鳥・昆虫写真展**
日本野鳥の会
- **麻機遊水地の魚類展示**
東海大学水棲環境研究会
- **障がい者スポーツ体験**
社会福祉法人 愛誠会
- **カヌー体験**
(※体験は抽選です)
しずおか流域ネットワーク・(株)古川組
- **柴揚げ漁(柴入れ)の実演**
府機柴揚げ漁保存会
- **植物のパネル展示**
麻機ウエットランドクラブ

- **はたらく重機とふれあおう**
(株)株式会社アクティオ 静岡支店
- **青空コンサート**
静岡北特別支援学校 和太鼓部
麻機太鼓・中島太鼓「浜っこ」
- **遊水地産の福祉野菜フィッシング**
ペーテル麻機部会
- **麻機の歴史文化紹介**
麻機村塾

- **学校活動紹介**
静岡北特別支援学校
- **運動相談ブース**
静岡市ふれあい健康増進館ゆらら
- **あさはた緑地公園の活動紹介**
あさはた緑地公園センターハウス
- **帽子のクラフト体験**
合同会社未来は 就労継続支援B型事業所げんき

東部ふれあいまつり チラシ 主催：静岡市東部生涯学習センター

令和6年度静岡市東部生涯学習センター×静岡市東部生涯学習センター利用者団体連絡会共催事業

地域がひとつに、笑顔が広がる秋のセンター祭り！

静岡市東部生涯学習センター

東部

ふれあい
まつり

11/17(日)
10:00~15:00

入場無料



スタンプラリーや
抽選会も開催！
参加して景品をゲットしよう！



ステージ発表

集会室発表

健康測定

地場産品・制作作品
販売コーナー

こども向け
ワークショップ

作品展示

楽しいイベントが
もりだくさん！
裏面をチェック!!

会場

静岡市東部生涯学習センター

指定管理者：公益財団法人静岡市文化振興財団

葵区千代田七丁目 8-15 TEL:054-263-0338

駐車場台数に限りががありますので、公共交通機関のご利用等ご協力をお願いいたします。

〈バス案内〉

JR 静岡駅北口 6 番のりば
新静岡駅 4 番のりば
北街道線、水梨東高線、
竜爪山線、東部団地線
瀬名方面行「峯谷五丁目」下車
徒歩 10 分



展示コーナー

- 鎌倉彫同好会 鎌倉彫作品展示
- 静篆会 篆刻作品展示
- 実用習字の会 書道作品展示
- 陶紅会 陶芸作品展示

1階ロビー



地場産品の販売

地元で採れた旬な食品を販売します!

10:00~無くなり次第終了 正面玄関前
うつろぎ わさびの加工食品、お弁当など
JA あさはたじまん市 新鮮食材など

演芸のつと(ステージ発表)

3階ホール

- 10:00~ 東部民謡同好会 (民謡)
- 10:25~ 寿合唱同好会 (合唱)
- 10:50~ コッパン (アコースティック楽器演奏)
- 11:15~ みなみの会 (フラダンス)
- 11:40~ 静岡ユーフォニックコーラス (合唱)



13:00~ プアリコレファ東部 (フラダンス)

♪フォークソングコンサート♪

- 13:30~ Tルーム
- 13:55~ P A L
- 14:20~ S. K. Y



健康測定・健康相談・福祉用具展示・介護相談

静岡市東部保健福祉センター
10:00~14:00 2階第7集会室
・高精度体成分測定(In Body)
・呼気中一酸化炭素濃度測定
・握力測定
・血圧測定

静岡市葵区千代田地域包括支援センター
10:00~13:00 2階第9集会室
・脳の健康度チェック
・歩行測定
・福祉用具の展示
・介護の相談会



秋の試食会

2階料理実習室

**煎り大豆の炊き込みご飯と
昆布と鯉節のだし汁の試食**

10:00~無くなり次第終了
静岡市食生活改善推進協議会

集会室発表会

アコースティック楽器と ハーモニカ演奏のコラボ!

13:00~15:00 2階第8集会室
アコーディオン、ギター、ウッドベース、
ハーモニカのコラボ演奏を披露!
コッパン
東部千代田ハーモニカクラブ



大正琴・文化箏演奏会

10:00~12:00 2階第5集会室
大正琴と文化箏の音色を楽しみましょう。
演奏体験もできます。
東部大正琴同好会・東部文化箏同好会

パッチワーク小物販売&展示

10:00~15:00 2階第4集会室
パッチワーク作品の販売と展示会を行います。
お気に入りを見つけてみよう。
パッチワークキルト・スーの会



ギターバンドの演奏会

10:00~15:00 1階第3集会室
アコースティックギター中心の楽器
演奏会です。数々の名曲を披露します!
アルファギターサークル



出張! 麻機遊水地 PR

10:00~15:00 1階第1集会室
麻機遊水地の自然を学んでみよう!
展示やワークショップがあるよ。
麻機ウェットランドクラブ



こども向けワークショップ

大浜海岸の石で

MY 宝石ストラップづくり 10:00~15:00
1階第2集会室
大浜海岸の石を磨いて、ピカピカ石のストラップを作ろう!
☆対象: 小学生 ☆所要時間: 30分~1時間程度
※会場が混雑する場合は入場制限を行います。
講師: 静岡・海辺づくりの会



ほかにも
おかしつりなどの
ミニゲームも開催するよ!



**スタンプラリーに参加して
景品を手に入れよう!**



スタンプを3つ集めて**必ず景品が当たる抽選会**に参加しよう!
スタンプは対象の会場で押してもらえよ。
スタンプを全て集めた方には特別な参加賞もプレゼント!
※数に限りがありますので、予めご了承ください。



あさはたおさんぽ観察会\ふゆのみちでリースづくり／

あさはたおさんぽ観察会

今回のテーマは・・・ ふゆのみちでリースづくり

令和6年12月8日(日) ※雨天中止

時間：10時～12時※約2キロ歩いてリースを作ります！

※中止の場合8時30分ごろHP掲載

集合：てんかん病院駐車場入口南側の遊水地(当日案内人が立ちます)

地図はHPにてご確認ください。

参加費：子供も大人も300円(未就園児無料)

定員：先着20名(小学生以下保護者同伴)

持ち物：作品持ち帰り用袋(紙袋がおすすめ)・剪定ばさみ(お持ちの方)

水筒・タオル・帽子・軍手・長ズボンで汚れてもよい服装

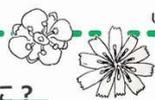


ウェットランドってなに？

ウェットランドとは「湿地」のことを言います。つまり、長靴で歩くところ！
田んぼ・小川・遊水地・水たまり…。そこには愉快で不思議な生きものたちが
集まってきます。なにが、どんなくらしをしているか、一緒に足元の世界を覗
いてみませんか？



河川基金 公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています。



「きて・みて・ふれて
あさはた ウェットランド」
あさはた 緑地



共
催

麻機ウェットランドクラブ

〒420-0963 静岡市葵区赤松2番地の1

あさはた緑地管理事務所

お問合せは、あさはた緑地管理事務所へ

受付時間 毎日9:00～17:00

054-295-5165

あさはたおさんぽ観察会\ふゆのみちでロゼットさがし/

あさはたおさんぽ観察会

今回のテーマは・・・ ふゆのみちでロゼットさがし
令和7年1月18日(土) ※雨天中止

時間：10時～12時(受付：9:45～10:00)

雨天中止 / 中止の場合8時30分にHP掲載

集合：あさはた緑地センターハウス会議室

場所：あさはた緑地

参加費：子供も大人も300円(未就園児無料)

定員：先着20名(小学生以下保護者同伴)

持ち物：水筒、タオル、帽子、長ズボンで汚れても良い服装



ウェットランドってなに？

ウェットランドとは「湿地」のことを言います。つまり、長靴で歩くところ！
田んぼ・小川・遊水地・水たまり…。そこには愉快で不思議な生きものたちが
集まってきます。なにが、どんな暮らしをしているか、一緒に足元の世界を覗
いてみませんか？

 **河川基金** 公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています。



「Inあさはた緑地
きて・みて・ふれて
あさはた ウェットランド」

↓お申込み↓
下記フォーム又は
お電話にて
お申込み下さい。



黄色の旗が
目印だよ

麻機
ウェットランドクラブ



共催

麻機ウェットランドクラブ

〒420-0963 静岡市葵区赤松2番地の1

あさはた緑地管理事務所

お問合せは、あさはた緑地管理事務所へ

受付時間 毎日9:00～17:00

054-295-5165

【お知らせ】麻機遊水地で『火入れ』を行います

麻機遊水地の効率的・効果的な環境改善や維持管理に向けて、『火入れ』（冬季の枯れヨシ焼き）を行います。

消防局の協力のもと、安全に配慮して実施しますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



麻機遊水地で実施した『火入れ』の様子



目的

遊水地の維持管理・環境改善

日程

2025年2月2日（日）9時～12時頃（雨天の場合は2月9日（日））

場所

麻機遊水地第3工区内（静岡市葵区牛田）

※火入れに関する安全管理方針

- ・ 延焼を防ぐ「防火帯」を設置、消火器や消火スタッフを配置して実施します。
- ・ 強風注意報、異常乾燥注意報又は火災警報が発令された場合には、中止します。
- ・ 火入れの途中で各注意報や警報が発令された場合にも、速やかに中止します。
- ・ 河川や森林の各管理者のほか、警察や消防署に届け出を行っています。
- ・ 風向きによっては黒い灰が飛散する場合がありますが、引火の危険はありません。

※周辺にお住まいのかたへのお願い

- ・ **9時30分頃から「火入れ」を実施します。**煙などが発生するため、お手数をおかけしますが、「家の窓を閉める」、「洗濯物を外に干さない」などのご対応をお願いいたします。

あさはたおさんぽ観察会

今回のテーマは・・・ 春の花束をつくろう

令和7年3月16日(日) ※雨天中止

時間：10時～12時(受付：9:45～10:00)

雨天中止 / 中止の場合8時30分にHP掲載

集合：あさはた緑地センターハウス前

場所：あさはた緑地

参加費：子供も大人も300円(未就園児無料)

定員：先着30名(小学生以下保護者同伴)

持ち物：水筒、タオル、軍手、帽子、長ズボン、雨具、良い服装



ウェットランドってなあに？

ウェットランドとは「湿地」のことを言います。つまり、長靴で歩くところ！
田んぼ・小川・遊水地・水たまり…。そこには愉快で不思議な生きものたちが
集まってきます。なにが、どんなくらしをしているか、一緒に足元の世界を覗
いてみませんか？

 **河川基金** 公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています。



お申込み

下記フォーム又は
お電話にて
お申込み下さい。



共催

麻機ウェットランドクラブ

〒420-0963 静岡市葵区赤松2番地の1

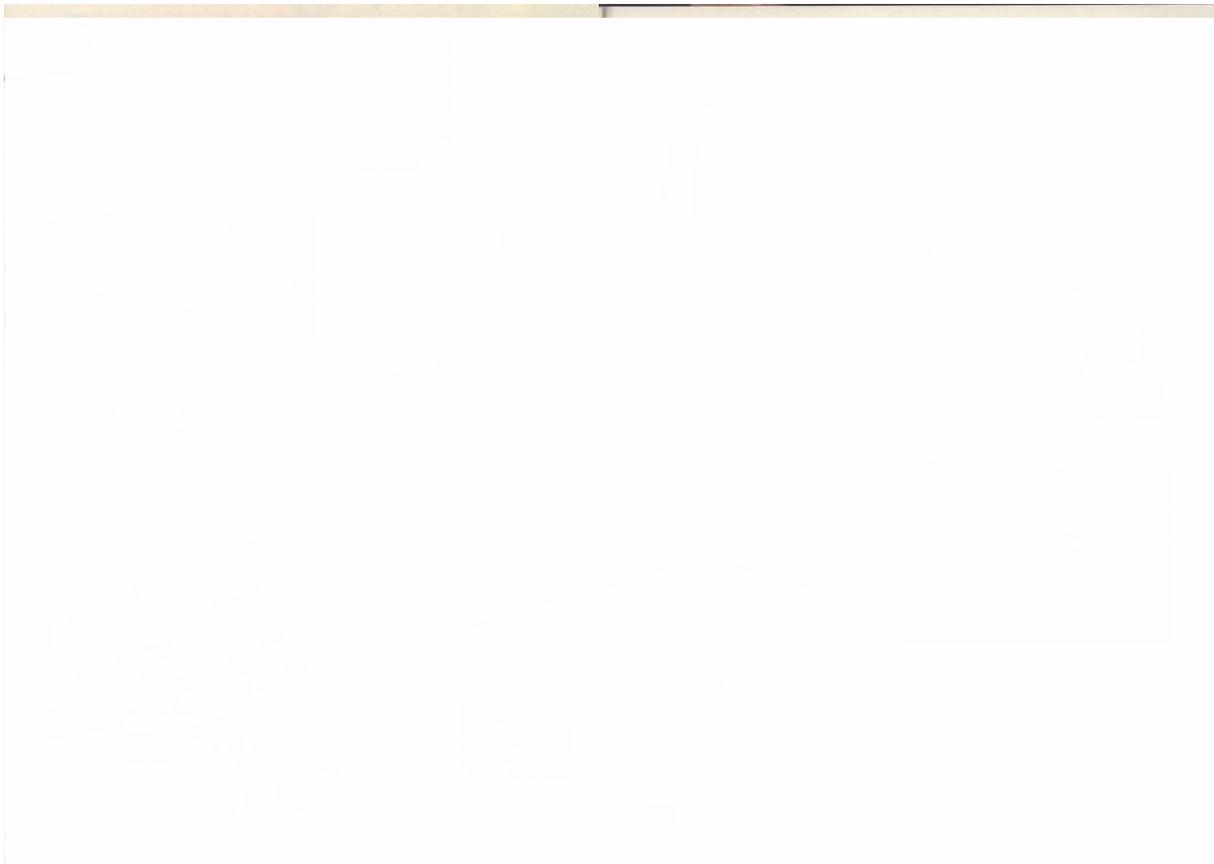
あさはた緑地管理事務所

お問合せは、あさはた緑地管理事務所へ

受付時間 毎日9:00～17:00

054-295-5165

静岡県内の地域誌「すろーかる 11月号」に掲載



助成番号	助成事業名	所属・助成事業者氏名
2024-6113-004	多様性のある湿地環境の再生と子どもたちの自然体験活動の推進	麻機ウェットランドクラブ 代表 石上恭平
主な実施箇所	麻機遊水地第3工区	
助成事業の主な実施箇所		
河川基金ロゴ等表示状況写真	遠景	近景
	 	 